

# N県T市R村の風習についての漫画の感想レビューに関するアンケート調査

## ■アンケートの詳細

調査目的	N県T市R村の風習についての漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	N県T市R村の風習についてを読んだことのある20代～50代の男女32名
調査期間	2025年8月21日～2025年8月22日 2025年10月30日～2025年11月1日 2025年12月21日～2025年12月24日 2026年4月4日～2026年4月5日 2026年4月22日～2026年4月23日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	<a href="https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/nkentshirmuranohusyunituite-dai3wa/">https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/nkentshirmuranohusyunituite-dai3wa/</a>

## ■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えてください。

Q2:N県T市R村の風習についてを実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3:N県T市R村の風習についてを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1:年代と性別を教えてください。

30代男性	12人
30代女性	5人
40代男性	10人
40代女性	6人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2: N県T市R村の風習についてを実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

～～作品の5段階評価について～～

- ★★★★★(とても面白かった): 絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
- ★★★★(面白かった): 漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
- ★★★(普通): 面白いとも面白くないとも言えない。
- ★★(面白くなかった): あまり好きではない描写や要素があった。
- ★(全く面白くなかった): 読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★★	16人
★★★★★	15人
★★★★	2人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

Q3: N県T市R村の風習についてを実際に読んだ感想を教えてください。

N県T市R村の風習について<第1話>(高津)	表紙を見てすごそうな漫画だなーと思っていたら、物語冒頭の異様なシーンから一気に引き込まれました。ちょうど見開き画面で読んでいたのですが、仮面をつけた女性が並んでいるシーンは少し怖さを感じるほどです。もちろん、悠と朋美の因習のシーンもすごく良かったです。旦那のことが好きなのに、悠に夢中になっていて、少し寝取られの要素もありました。
N県T市R村の風習について<第1話>(高津)	キッチンのシーンに、すごくドキドキしました。はじめは朋美さんが優位でシーンが進んでいましたが、嫉妬した悠が一気に立場を逆転させます。身体にわからせるように攻めるシーンがよくて、朋美さんの余裕もなくなっていくところにドキドキしました。特にソファに引っ張られるシーンとかが好きです。
N県T市R村の風習について<第2話>(高津)	川瀬先生の素晴らしい肉体美にドキドキしました。引き締まった腹部、割れた腹筋、スポーツマンらしい腕や足など、なかなか他の作品のヒロインにはない魅力があります。旦那さんと電話しているシーンは、まるで彫像のような美しさを感じました。普段の勝ち気な性格とのギャップもいいですね。
N県T市R村の風習について<第2話>(高津)	第2話の主人公とヒロインは、どちらも日焼けした褐色の肌をしています。その肌の色もしっかり活かされていて、先生の競泳水着の跡の破壊力がやばいです。体も筋肉質で迫力あるし、すごく見応えあるシーンが多かったです。お気に入り、服を脱いですぐのシーンですね。あのガッチリとした筋肉で、体を固定されてしまったら、華奢な悟が抵抗することはできないでしょう。
N県T市R村の風習について<第3話>(高津)	流行のネット小説を意識させるタイトルですが、内容的にはかなり違います。ただ、風習が影響してくるところは見せ所で面白いかな。家庭教師の包容力と、そして裏の顔。出てくる子がすごく真面目そうなのも巻き込まれる展開のギャップとしてすごく機能しています。独特の絵柄でとつきにくさは感じるものの、個性でもあると思います。
N県T市R村の風習について<第3話>(高津)	家庭教師の先生と、真面目そうな子。この組み合わせを見た時にガッツポーズをしてしまいました。先生が敬語でちょっと上品なところもかなり刺さります。それでいて真面目な男の子に対して淡々と言葉で攻めるところが最高すぎて。正直絵は好みでは

	ないかなと思っていたのですが、漫画の内容自体がすごく良かったので絵まで気に入ってしまったほどです。
N県T市R村の風習について〈第3話〉(高津)	N県T市R村という架空の舞台だからこそできる、現実離れした設定とぶつとんだ展開にどんどん興味を引かれていきました。そしてこの作品は年上女性の魅力的な部分を描くのがとても上手なので、お姉さん好きな人にはたまらないのではないかと思います。陽伸が家庭教師からの誘いにひたすら耐えまくる健気な姿も、この作品の注目ポイントとなっています。
N県T市R村の風習について〈第3話〉(高津)	このシリーズは全話読んでいるのですが、どのお話も全部面白い！その中でも、私は今回の3話が一番好きです。登場する女性たちは多分どこかさみしそうだったりモチなさそうな雰囲気を持つように描かれていると思います。その中でも、一番ある意味で女を隠せていない感じがするので、この先生が一番好きなんですよ。ちょっとツツンした女性が好きな人にはたまらないのではないのでしょうか。
N県T市R村の風習について〈第3話〉(高津)	N県T市R村での独特な因習に主人公が巻き込まれてしまうのがこのシリーズの見どころであり、主人公の戸惑いに共感しながら読むことができました。ただ今回の主人公は、前半こそ戸惑っている様子を見せていましたが、後半からは暴走しまくっているのがそこが印象的でした。この漫画だからこそ楽しめる、独特で不思議な世界観にハマっていくのではないのでしょうか。
N県T市R村の風習について〈第3話〉(高津)	性格がキツイ眼鏡の家庭教師からのアプローチを我慢し続け、爆発したかのように開放するストーリーが堪りません。かなりきつい日々を耐え、自分の思うままにしてしまう姿にドキドキします。家庭教師が魅力的で、教え子を挑発する様子も気に入りました。熟女と年下の絡みが好きな人におすすめの作品です。
N県T市R村の風習について〈第3話〉(高津)	窒息させられそうになっているのにいい感じになっている男の子。めちゃくちゃ才能あるじゃないですか。普段真面目でしっかりお勉強をしているタイプの子だからこそ、こういうことになるとより没頭してしまうのかな、と思いました。この顔面のシーン、先生の大きな体と男の子の華奢な体の対比も素晴らしくて、かなりお気に入りです。
N県T市R村の風習について〈第3話〉(高津)	因習に参加していた若い男女。とはいえ、一方はまだ少年と言ってよい年齢で相手は家庭教師。おまえも参加していただろうと逆に弱みをにぎることなんて彼にできるはずがないですよ。大人になるにつれて口八丁手八丁となっていくのですから。そうして餌食に。でもむしろ彼にとって得なのかもしれません。
N県T市R村の風習について〈第3話〉(高津)	かなりつらい日々を送り、イライラしちゃっている陽伸君がめちゃくちゃ可愛かったです...！我慢できなくて情けなくなったりとか泣いちゃう系の漫画は結構読んできたのですが、イライラという描写はあまりありません。でもよく考えてみると、我慢しすぎてイライラするというのは結構リアルな描写ではないのでしょうか。この我慢シーン、めちゃくちゃ可愛いのでおすすめですよ！
N県T市R村の風習について〈第3話〉(高津)	村の因習とかいうと、不気味な村人が出てきてって感じでどこかおどろおどろしい雰囲気が多いのですが、こちらはかわいらしい男の子が主人公です。女性の側もはかなげな少女が餌食にってではなく、むしろ彼女の方が積極的に指導して。少し違った系統の因習もの。これはこれで面白いかも。主人公の少年がとにかく髪型とかもかわいらしいし。
N県T市R村の風習について〈第4話〉(高津)	この作品の見どころは、どう見ても普通そうな主婦が、実は裏でとんでもないことをしているというギャップが堪能できることです。しかもそれは村の風習によるものであり、本人たちにとっては当たり前に行っているのが不思議な世界観で面白かったです。家族同士でのいけない関係性も描かれていたりして、読んでドキドキが止まりませんでした。
N県T市R村の風習について〈第4話〉(高津)	子どもを望む女が、可愛い男の子たちと番になるお話。今までのお話もすごく良かったのですが、今回はついに実の親子と番になってしまいます。もう、背徳感がはんぱない...と思いきや、二人とも結構ノリノリなんですよ。そのため、どちらかという親子としての相性の良さをわからせてくれるような内容になっていました。個人的

	にはこちらの方が好みます。
N県T市R村の風習について<第4話>(高津)	風習っていうのは建前で、女たちが発散させるための理由として使っているのが何とも罪深いですね。しかも実の息子。こういうマニャック系統は人を確実に選ぶと思うのですが、単なる奇をてらった作品ではなくこだわりも感じます。きちんと処理をしてあげながらも自らの欲望に忠実な人妻たちの欲望の深さには脱帽でした。
N県T市R村の風習について<第4話>(高津)	治美と知亜紀、それぞれに共通しているのは果てしない貪欲さ。完全に貞操観念も価値観もぶっ壊れていて、さらに見せつけ要素まで含まれるのは予想外過ぎました。罪悪感なしでひたすら求める展開にはちょっと引くくらいです。実の親と息子なのに。そういう展開に慣れている人にはおすすめてです。
N県T市R村の風習について<第4話>(高津)	価値観終わっててかなり引いちゃいそうですが、風習を絡めたのは上手だと思いました。ただ、その設定が最後まで活かしているかというところちょっと疑問かな。リアリティがない設定なのは置いておいて、文様はさすがに。単なるその手の作品のベタな流れになってしまっただけと感じました。風習の要素をもう少し発展させてくれればよかったのに。
N県T市R村の風習について<第4話>(高津)	きちんと教育してあげるシーンもあって微笑ましく感じます。「一緒に」とあくまでもコンビネーションを強調しつつも、自分の欲望に逆らえない展開。あと圧倒的な体格差があるのも良かった。母ちゃんのこと好きと言いつつ、果ててしまう少年。どんな子に育つのだろうと一抹の不安は感じますが、親子に後悔する様子は一切なしでした。
N県T市R村の風習について<第4話>(高津)	この村では当たり前に行われている風習が、第三者から見るとかなりぶっ飛んでいるところがこの作品の見どころだと思います。そしてこの作品は、人妻が持つ大人の色気と男の子の可愛さを上手く描いているところも高評価したいポイントです。読めば読むほど、この作品に出てくる村について深く知りたくなってくるような魅力がありました。
N県T市R村の風習について<第4話>(高津)	前作の最後に出てきた男の子が登場したりと、いろいろ話がつながっているところが面白い漫画だと思います。今作に登場する男の子もそうでした。ちょっとヤンチャな感じで、全然我慢できない感じがすごく可愛い...！ママさんも結構豪快な性格で、今までのカップリングの中でも一番好きかもしれません。もちろん今作だけ単品購入しても面白いレベルです。
N県T市R村の風習について<第4話>(高津)	とある村で行われるヤバい風習を描いたこの作品ですが、村にいる人たちが当たり前に入っていることがヤバさを増幅させている気がします。実際にどんなことが行われるのかは、この作品を読んで確かめてみてください。人妻や熟女の色気を感じられるシーンが多いので、大人の女性に魅力を感じる人に特にすすめる作品ではないかと思いました。
N県T市R村の風習について<第4話>(高津)	小さな小さな村だと子孫を残し存続させることこそが重要事項です。とはいえなんという風習なんですか。これから確実に子宝が約束されるでしょうけれど。ただ、若い男子自体がそういった村にはいないんですね。だからこそ選ばれたのが実の息子たちって。恐ろしすぎる状況。ただだからこそドキドキできると思います。ママたちが若いし。
N県T市R村の風習について<最終話>(高津)	最後までドキドキする物語に感謝ですね。1話～5話まで全話楽しめました。特に好きだったのは、2話でしたがどの話もハズレ無しで良かったです。また、単行本が発売されるとのことですが、1～5話以外にも、何らかの話が収録されそうで、これも読んでみたいです。もしかしら、最終話のその後を描いた続編が収録されているかもしれませんね。
N県T市R村の風習について<最終話>(高津)	因習の起源が最初に書かれていた「佐伯宗春 堂祠信仰考」の話なのではないでしょうか。最終的に、みんな集まってあの建物の中で何をしていたのかが気になります。ただの会合や集まりのようなものではないでしょうか。それとも4話みたいに、複数人ですることになるのでしょうか。あのお堂で何が遭ったのかも気になります。

N県T市R村の風習について<最終話>(高津)	ずっと配信終了していて、1話を読めなかったのですが、単行本が発売されたので、ようやく全部読みました。5話では、新しいお坊ちゃんのお話ですが、最終的に1話からのキャラが全員出てくる展開は集大成って感じがしてよかったです。また、単行本には描き下ろし漫画も収録されていて満足です。描き下ろし漫画は中期滞在する夫婦の物語ですが、ぜひ本編同様に描いてほしかったですね。フルカラーのイラストは生々しくて最高です。
N県T市R村の風習について<番外編>(高津)	得体のしれない儀式とやらが本当にヤバい。しかも、完全に年齢差ある男女。「旦那以外と...」と言ってるくせに、興味津々で関係を結んでしまう奥さん。オバサン一応人妻なんだけど...と言ってるくせに完全にオンナとして目覚めてしまいます。この設定自体すごいんですが、やっぱりカラミ自体が素晴らしい。画力もあるし使えます。
N県T市R村の風習について<番外編>(高津)	シリーズ化してずっと続けて欲しい一作です。今回は番外編ですが、元々の設定自体がうまくできています。風習という古くからの儀式を元に関係を結んでしまい...。しかも、最初はちょっと罪悪感を抱いている感じです。そこから肉欲に抗えないというお決まりの展開。予想は付きますけどやっぱりお話の運び方が上手くて感心しました。
N県T市R村の風習について<番外編>(高津)	因習のせいで...というよりも「おかげで」と言ったほうが正しいのかな。めぐみさんと男の子を深く描く作品です。もうボディライン丸わかりな服を着ている時点でちょっと誘っているようにも見えるんですが...。想像以上にお互いドキドキしていて、普段よりもむしろ良くなっているんじゃないかと思えるほどの奥さんの反応。あまりにも魅力的です。
N県T市R村の風習について<番外編>(高津)	まさかの子宝を授かるためのショートステイ。30を過ぎた女性のお相手はなんと。奇想天外な設定ですが、ありかもしれません。だって、年齢を重ねたご主人よりも若い男性、というか若すぎますがそういうのを相手にした方が確立は高まります。嫌がる人を無理やりにというのではなく、合意の上ならば全然いいでしょう。
N県T市R村の風習について<番外編>(高津)	村のオキテシリーズ、いいですね。何しろ閉ざされた村なのでですからなんでもあり。それに過疎化が進んでいる地域なのでから子種を得るためならばなんでもやろでしょう。村の中で閉ざされてというのではなく、わざわざうわさを聞きつけてショートステイにやってくるというのが新しい。こんなのできるなら行ってみたいくなります。

## 漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス